

平成21年度第1回日本粘土学会常務委員会議事録

日 時：平成19年9月4日(金) 12:30～13:10
 　　(評議委員会終了後)
会 場：沖縄ポートホテル 3階ジェミニ会議室

出席者(順不同、敬称略)：

岡田(清), 井上, 黒田, 山田, 會澤, 井伊,
 　岡田(友), 亀島, 河野, 北川, 久保, 佐藤
 　(努), 佐藤(久), 地下, 鈴木(憲), 鈴木(正),
 　高木, 渡嘉敷, 成田, 八田, 日比野, 松枝,
 　宮脇, 柳本, 山崎, 土信田, 田村(記)

主な議題：

- (1) 常務委員の役割分担について
 役割分担等について山田委員長より説明があった。
 別紙：H21年度常務委員会メンバー表
- (2) 年間スケジュールについて
 年間スケジュールについて山田委員長より説明が
 あった。
 別紙：年間スケジュール（粘土科学発行予定をH
 21.1からH20.12に訂正）
- (3) 第53回粘土科学討論会について
 特になし（H21年度第1回評議委員会にて成田委員
 より説明があった）。
- (4) 学会発行雑誌の将来方向の検討
 特になし（H21年度第1回評議委員会にて山田常務
 委員長より説明があった）。

以上

平成21年度2回日本粘土学会常務委員会議事録

日 時：平成21年2月14日(土) 13:00～15:00
会 場：東京工業大学田町キャンパス キャンパスイ
 　ノベーションセンター8階806号室

出席者(順不同、敬称略)：

岡田(清), 井上, 黒田, 山田, 渡嘉敷, 北川,
 　成田, 高木, 鈴木, 岡田(友), 會澤, 宮脇,
 　山崎, 亀島, 土信田, 田村(記)

1. 審議事項

- (1) 第53回粘土科学討論会について（會澤委員）
 - ・開催会場：岩手大学 学生センター棟および人文社会科学部5号館
 - ・開催時期：9月10日(木)～9月11日(金)（見学会は開催しない）。
 - ・申し込みと講演要旨提出はWebから同時に行う（変更事項）。申し込みはJ-Stageを使って、講演要旨はPDFで添付する。
 - ・Webの利用できない場合を考慮し、郵送申し込みも可能である。
 - ・申し込み期間：6月23日14時～7月7日14時
 - *本提案を原案通り評議委員会に諮問することとした。
- (2) シンポジウムについて（岡田(友)委員）
 - 題目『粘土科学若手研究者が語る将来の夢』
 - ・登壇者は企画委員で審議して4月上旬までに決定したい（目安：化学・材料科学系3名程度、地球科学系3名程度）。
 - ・シンポジウムの時間：14～17時半
 - ・登壇者30分／1人（10分プレゼン、20分討論），事前に要旨を提出する。
 - ・要旨は6月前半に原稿提出、7月～8月に配布を予定している。
 - ・要旨掲載方法（粘土科学 or 学会ホームページ）
 - *若手の研究者の対象をどのようにするのか意見交換した結果、登壇者、座長の人選は企画委員に一任することとした。
 - *シンポジウムの魅力的な副題をつけて欲しいという意見があった。
- (3) 提案型セッションについて（鈴木）：本年も継続し、粘土科学に問合させてアナウンスの予定である。
- (4) 粘土討論会申し込みキーワードの再検討（岡田(友)・會澤）：
 - プログラム編成に利用するため、従来の22個のキーワードを更に増やしていきたい旨の報告があった。
 - *プログラム編成に利用するためなので、時代に合ったキーワードを適宜増やすことを検討してほしいという意見があり、企画・LOCで検討・提案することとした。
- (5) 平成21年度学会賞等募集要項案（代理：山田）：学会賞等選考委員長より以下のような提案があり、評

議委員会で審議することとした。

- 1) 募集要項・推薦書の今年度案（詳細別紙）：学会賞等の応募、推薦を簡略化し、多くの推薦者を出してもらうことを目的とする。
- 2) 学会賞等運営内規の改正案（別紙）について
- (6) 社団法人日本地球惑星科学連合の加盟登録について
(鈴木、山崎)：
日本地球惑星科学連合の団体会員への登録状況、加盟による効果、加盟費用（年1万円）などの説明があった。
*連合への加盟の判断は地球科学分野（粘土学会）のメンバーの考え方方が重要であるという意見もあったが、評議委員会にて審議することとした。

3. その他

- (1) 将来問題検討ワーキンググループ（WG）の報告
(高木)：
WG第1回会議の概要（別添：第1回議事録）の報告があった。学会誌と討論会のあり方についての提言があった。
- (2) 名簿（氏名、メイルアドレス）の発行（会員からの要望）について（山田）：
会員の所在等の問い合わせに関しては、会員への便宜をはかり、事務局によって対応することとする。事務局では、依頼者の住所氏名が会員のものに間違いないことを確認したのち情報の通知を行うこととした。本件は総会にて会員に知らせることにする。
- (3) 粘土討論会および実行委員会の正式英語名称を以下の通りとした。
「粘土科学討論会」
“The annual meeting of the Clay Science Society of Japan”
「第53回粘土科学討論会実行委員会」
“The organizing committee of the 53rd annual meeting of the Clay Science Society of Japan”

以上

平成21年度第1回日本粘土学会評議員会議事録

日 時：平成19年9月4日(金) 12:30～13:10
会 場：沖縄ポートホテル 3階ジェミニ会議室

出席者（順不同、敬称略）：

岡田(清)、井上、黒田、山田、會澤、井伊、岡田(友)、亀島、河野、北川、久保、佐藤(努)、佐藤(久)、地下、鈴木(憲)、鈴木(正)、高木、渡嘉敷、成田、八田、日比野、松枝、宮脇、柳本、山崎、土信田、田村（記）

1. 審議事項

- (1) 副会長・常務委員会委員の選出
副会長（井上会員、黒田会員）及び常務委員会委員の選出が山田常務委員長より報告され、承認された。（別紙：H21・22年度評議委員・会計監査役）
- (2) 学会賞等選考委員会委員の選出
黒田、小暮、井上、北川、福嶋委員が選出され、承認された。委員長は委員の互選により決めることとした。
- (3) 学術振興基金運営委員会委員の選出
[委員長] 渡村会員、[委員] 河野、久保、南條会員が選出され、承認された。
- (4) 第53回粘土科学討論会について
成田委員より開催日程の案（H21年9月9～11日、或いは9月16～18日）が提示された。他の学協会の開催予定と照らし合わせながら検討する旨が報告された。
- (5) その他
・岡田会長より学術振興基金からの若手研究者への援助の旨、発言があった。

2. その他

- ・将来問題検討WGの説明と下記メンバーの提案があった。（山田）
目的：常務委員会・庶務、企画、幹事中心に学会誌のあり方（粘土学会会誌の発行回数、Clay Science の impact factor 獲得方策など）について検討する。
メンバー：佐藤(努)*、南條、八田、高木、岡田(友)、亀島、山田が中心となり進める。
(*取りまとめ)
- ・今回、討論会のスケジュールにゆとりがなかった。次回は討論会2日目の開始時間を早くするなどで、ゆとりのあるスケジュールを検討できないかという意見があった。

以上